



龍門滝



広報

かじき

人口・世帯の動き

(平成4年11月1日現在)

総人口23,616人(46)	出生 23人
男 11,042人(26)	死亡 13人
女 12,574人(20)	転入 118人
世帯数 8,469 (1)	転出 82人

●()内は前月との比較●

題字 宇都宮町長

竹垣

昔はよく、正月前に竹かべ作りを手伝ったものである。

父と山から取ってきた孟宗竹の表面を、塀の角に合わせ

てたき火で焼いて折るのである。そのたき火からは、ヤキイモのいい匂いが、あたり一面ただよっていた……。

今は、どこの家もブロック塀できっちり囲まれている。

それにひきかえ、竹垣は風情がある。人の心を和ませ、

竹垣も人とともに生きていることを実感させる。

また、作る人の心をよく現している。それは上手下手ではない。野暮な作りでも、見事に切りそろえられた竹の穂先に、作った人の人柄がしのばれる。



竹垣のある通りは、自然と人の心を落ちつかせる
(中元邦夫さん宅、岩原西)

平成4年

12

月号

今月のページ

☆棕櫚十文学記念館賞発表……2ページ ☆名かじき秋まつり……3ページ ☆民生委員……4ページ ☆かじっガラス……5ページ ☆まちの話題……6～8ページ ☆カメラルボ……8～9ページ ☆税金について……10ページ ☆加治木文化財ウォッチング……11ページ ☆おしらせ……12ページ

●No. 458

発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62-2111 ●

最優秀賞に浜崎桃子さん

地元舵城小から選ばれる

〈椋鳩十文学館賞発表〉



浜崎桃子さん

第二回椋鳩十文学記念館賞・読書感想文コンクールの受賞者が十二月一日発表され、最優秀賞に加治木町の浜崎桃子さん（舵城小二）が選ばれました。

最優秀賞の浜崎桃子さんの作品について、新納教義審査委員長は「二年生らしい純真な意見で、しかも、きわめてメルヘン的に書かれ、その感性がすばらしくグローバルな感想であった」と称賛。北は北海道から秋田、山形、岩手と全国にまたがって応募された四百二十一点の中から選ばれたとあって、主催町として、また、「教育と文化の町」としても面目躍如とあったところだ。

そのほかの賞は、次のとおりです。（敬称略）

〔最優秀賞〕

浜崎桃子（加治木町舵城小二）

〔優秀賞〕こうかゆうこ（加治木町加治木小一年）久田友貴（東京

都四谷第六小二年）佐藤栄仁（萩市明輪小三年）小山修平（高崎市六郷小四年）田中啓太（山形市第五小五年）畠中琢己（加治木町竜門小六年）佐藤美樹（大宮市植竹中一年）濱崎生（十島村宝島中小宝島分校二年）住友理沙（徳島県山川中三年）

〔特選〕一年▼田淵理史（島根県

岩見小）とうこうさおり（加治木町舵城小）二年▼ますだまみ（加治木町舵城小）林早恵（前橋市群馬大学附属小）三年▼塩田元親（出雲市塩治小）山村耕一郎（栃木県境小）四年▼高見優（浜松市可美小）林友里（群馬県芳加小）五年▼藤井真理子（山形県第五小）大田陽平（萩市明倫小）六年▼山口陽子（山形県高橋小）島津彩（東京都滝合小）中一年▼中川誠（広島市修道中）吉元恵味子（鹿児島市武岡中）中二年▼平福健太郎（秋田県横手南中）岡部美季（和歌山県南都中）中三年▼三浦聡子（宮城県湊中）磯邊陽子（下関市文洋中）

〔入選〕一年▼上猶望（隼人町日当山小）鬼塚亮太（加治木町舵城小）たなかゆうき（加治木町錦江小）おおさこみか（加治木町錦江小）市来沙和子（加治木町舵城小）二年▼山中たかし（大阪府中央小）

東京発→ 加治木便



うとみく（加治木町錦江小）瀬戸口美譽（阿久根市脇本小）池田ゆか（加治木町錦江小）宇戸俊（内之浦町内之浦小）三年▼高田涼子（栃木県真岡小）明楽和佳（和歌山小倉小）前野輝之（埼玉県榑峰小）加賀田翔（福岡県羽山台小）四年▼前出歌名子（静岡県藤枝小）佐藤友子（埼玉県松井小）藤巻章郎（静岡県白糸小）御田真希子（大阪府第六小）高野雅代（鹿児島市星峯東小）五年▼古城久照（鹿児島

島県高尾野小）佐藤博志（北海道相生小）山下美香（千葉県中部小）白石泰子（埼玉県江面第二小）木村友紀（新潟市浜小）六年▼高崎清美（栃木県栗利小）松本樹里（出水市大川内小）梅美和（兵庫県東神吉南小）田中真順美（奈良町建昌小）上田晃平（十島村中之島小）中一年▼森下智子（大阪府野田中）瀬尾晶子（徳島県吉野中）畠地秀和（加治木町加治木中）江崎恵理（鹿児島市武岡中）野口綾子（東

京都東村第一中）中二年▼長岡加織（神奈川県高浜中）小松田真由子（秋田県横手南中）松沢礼文（茨城県吾妻中）赤木里絵（岡山市上南中）土井茜（横浜市荏田南中）中三年▼野村瑞恵（溝辺町綾南中）木村和裕（下関市文洋中）山崎誠（栃木県中村中）堀結記（溝辺町綾南中）海老塚郁子（加治木町加治木中）

太鼓踊りのテープに踊り出す

東京加治木会総会

た。

今年の東京加治木会（犬童秀孝会長）の総会が十月三十一日、午後一時から、例年通り都内品川区の三州倶楽部に五十四人が参加して、秋の夕暮まで盛会でした。加治木町が今年町制施行八十周年を迎え、多催な記念行事のため、宇都宮町長をはじめ役場職員の出席をどうしても得られず町政のナマの説明を聞けず残念でした。

しかし、犬童会長が同総会の直前に帰省し、名所史跡や青少年時代の思い出深いところを巡り回り、また町の話題、なつかしい催しなどについて見聞のまを、時と共に移り変わりゆくふるさとの近況を説明されました。

雑談に入ると四十数年ぶりに再会した学友、初対面ながら話が合うなど、それぞれ思い出深い昔話が盛り上がり、夕暮までなごやかでした。なかには福岡から上京中、わざわざ特別参加されたご夫妻もいました。



総会のようす

悪臭を放たないように

公害防止協定を結ぶ

加治木原種豚センター



ガッチリ握手！

産基地建設事業として平成三年度から建設しているものですが、近年、畜産経営に起因する環境汚染問題が発生していることから、地域住民に迷惑をかけないように公害防止を配慮したものです。

このセンターは、悪臭を放たないよう最新の糞尿処理施設を備えているということです。豚の糞尿は、観光や日常生活にたいへんな悪影響を及ぼします。

宇都宮町長は「よろしく願います」と熊谷経済連会長にお願いし、がっちり握手しました。



加治木原種豚センター

おおぜいの人でいっぱい

かじき秋まつり

第十四回かじき秋まつり（従来の農業祭）は十一月二十九日、役場体育館とグラウンドで盛大に開催されました。

今年は、町制施行八十周年とあって人もこれまでの倍以上。宇都宮町長のあいさつもグラウンドで行われました。

会場はテントがずらりと並べられ、店先は人の群れでいっぱい。訪れた人たちは、丸太の早切り大会やニワトリの卵のつかみ取り、金魚すくいに水ヨーヨーなどいろいろ催し物に喜び勇んで参加していました。

また体育館では、加治木小の金管バンド演奏や、町内各種婦人部による演芸大会を「こればかりま



家族づれで……

町衛生協会長
中山 澄雄

加治木町は、三つの川に抱かれています。

加治木町を本当に知ろうと思う人は、まず川を見るに違いありません。まさに、川は加治木町の顔であると言っても過言ではないと思います。

都市は

川は命の源

いのち

汚さずに美化に努めましょう

川の恩恵を受け

て発展すると言われています。加治木町も例外ではないと思います。「ふるさとの川はありがたいかな」をあらためて思いな

あると思います。

川を恐れることなく、川に親しみ、川を愛し、美しい川、清流を後世に残すために、みんなで力を合わせてふるさとの川の美化に努めようではありませんか。



浜崎麻子さん

優秀賞に浜崎麻子さん

第十一回福祉作文コンクール

「福祉の心を高めよう」と、県主催の第十一回福祉作文コンクールが実施され、柅城小学校の浜崎麻未（四年）さんが優秀賞に選ばれました。

この賞は、県下一一六小・中・高校の三、一九九点にのぼる応募作品から選ばれたものです。おめでとうございます。

民生委員の氏名と担当区域

平成4年12月1日現在
(任期 H4.12.1~H7.11.30)

校区	住 所	氏 名	担 当 自 治 会	電 話
柁 城	本町362-1 (端山)	下松瀬 正 良	端山、下新道、新町	63-5836
	反土4-15-389 (上浜)	永 井 チリ子	上浜、中浜、下浜、毘沙門	63-1742
	朝日町54-2 (東諏訪)	竹 山 洋 子	東諏訪、西諏訪、小陣	62-2771
	反土2144 (札立)	富 岡 ア ヤ	札立、於里、新富団地	63-3208
	反土2312-12 (西反土後)	本中野 明	萩原、西反土後	63-4720
	反土1522 (口ノ町)	野 間 ミヨ子	蔵王団地、口ノ町、内原田城	63-4601
	本町304 (垂ノ口)	佐 藤 一 馬	垂ノ口、蒲生田1、2、西町、江湖	62-2680
	反土880-4 (吉原)	宇 都 米 雄	吉原、東吉原	63-0263
	日木山316-3 (里ノ下)	犬 童 麗 子	里ノ上、里ノ下、日木山黒川 日木山団地、反土黒川	62-2714
	反土2769 (西反土前)	東 脇 正 徳	田中、川原、西反土前	63-2489
	仮屋町289 (柳田)	前 田 章 子	柳田、竹下	62-3848
	朝日町12-1 (天神)	池ノ上 ミチ子	天神、今町	63-3418
	日木山1882 (楠原)	今 村 政 幸	弓削、楠原	63-3430
	日木山1281-2 (中野)	永 吉 清 美	中野、長谷	62-1554
錦 江	錦江町251-3 (中塩入)	上 村 茂	向江町、中塩入、南塩入	63-4318
	木田668 (岩原西)	大 村 典 和	岩原西	63-3421
	木田682 (岩原東)	木 村 ノリ子	岩原東、江口団地、西江口団地	63-2059
	木田734-1 (西塩入上)	岡 山 三 男	西塩入上、西塩入中、西塩入下	63-3313
	錦江町84 (東塩入)	坂 元 済 子	郁文館住宅、東塩入	62-0458
	木田2060-3 (豊町)	江 口 世志子	明神、豊町	63-4153
	木田1730 (須崎)	杉 田 ミ チ	須崎	63-3510
加 治 木	木田3427-2 (中福良後)	北 蘭 文 夫	中福良後・東、楠園	63-0636
	木田5246 (高井田)	岩 元 博 子	高井田、棚目	63-2800
	木田4242 (上木田)	穂 森 優	空港団地、春日団地、上木田	62-1224
	木田2944-4 (西ノ原)	市 来 エミ子	新中、西ノ原	62-0285
	新生町159 (小鳥)	原 口 道 子	赤坂、小鳥	63-4666
	新生町238 (中央)	内 村 俊 哉	中央、原ノ門	63-5867
	木田2436 (弥勒)	池 田 カ ヨ	弥勒	62-1363
永 原	西別府354 (桃木野)	後 藤 正 徳	菖蒲谷、曲田、桑迫、桃木野	62-1334
	西別府638 (永原)	東 清 治	永原、隈原上、隈原下、丸岡提水流	62-1935
	西別府6513-3 (下嶽)	堂 森 勇	上嶽、下嶽、ひなば	62-0833
	辺川931 (辺川中)	鏝 野 昇	市野々、市野、鶴原、辺川中、辺川下	62-0856
竜 門	小山田1789 (岩穴口)	川 野 義 夫	布越、井手向、小田倉、高崎岩穴口、御狩山	63-1187
	小山田6150 (迫 下)	吉 村 貢	迫上、迫下、徳永	62-1705
	小山田5037 (西浦西)	柚 木 健 一	石野、西浦西、東木、赤谷永山、鞍掛、地久里	62-1766
	小山田6923 (伊部野)	日 高 重 夫	毛上、麗、茶碗屋、伊部野	62-1688
	小山田3555 (市来原)	内 村 郁 男	宮田ヶ平、新開、川内、市来原、上川内	62-1819

民生委員に委嘱状を交付

七人増えて三十七人に

任期満了(任期三年)に伴う民生委員のすいせんが行われ十二月一日、三十七人のかたがたに厚生大臣の委嘱状が交付されました。民生委員の定員はこれまで三十

人でしたが、今年から七人増えて三十七人になりました。このうち新人の方は二十人です。よろしくお願いいたします。



永年勤続表彰

民 生 委 員

富岡アヤさんと

大宮路仕さん

地域の福祉向上に十八年以上にわたって貢献された富岡アヤさんと大宮路仕さんに十一月七日、宇都宮町長から全国民生委員児童委員協議会長の表彰状が手渡されました。

長い間

ごくろうさまでした

須崎自治会に厚生大臣賞

環境衛生に尽力



これからもがんばってください

須崎自治会（岩下幸夫自治会長 二百四十六世帯）に十月三十日、宇都宮町長から厚生大臣賞が伝達されました。

これは、同自治会が美化作業や空きカン拾いなどを積極的に行い、かつ全世帯が協力して行い、環境衛生の改善向上に大きく貢献したその組織活動は全国の模範であると認められたものです。

地域社会において、自分たちでできることは自分たちで行うことは大事なことです。行政は、指針を示しお手伝いをしていくのが望ましいといえるでしょう。

おめでとうございます

郡社会福祉大会で表彰

始良伊佐郡社会福祉大会が十月二十三日準人町で行われ、その席上、地域社会の福祉と施設福祉の部門に、町内から七人の方々が表彰されました。

表彰されたかたがたは、次のとおりです。（敬称略）

〔民生委員〕

福元正美▼中村敦子▼堂森勇

〔社会福祉施設〕

増田愛子▼西早苗▼白尾登美子▼

田島テル子

おめでとうございました。



表彰状を手に



龍門滝温泉オープン

かじっ
ガラス

▼今年の加治木町十大ニュースを列挙してみると

①第1回棕鳩十文学記念館賞・読書感想

女性パワーにたじたじ

ナンコ大会

第二十一回薩摩ナンコ加治木支部大会が十一月十七日、町商工会館で行われました。

町制八十周年記念にちなみ、どうしても八十人以上の参加者がほしいところでしたが、百十人とお

おぜいの方が挑戦、特に今回は女性の参加が多く、主催者はホッと胸をなでおろしていました。

中でも、女性パワーの爆発ぶり

はすさまじく、団体戦では決勝戦に、個人戦でも準々決勝に進出。年季に物を言わせる男子のベテランらも、この夜は女性パワーにたじたじでした。

□成績（敬称略）

〔団体戦〕優勝：青友会A▽二位

：鹿児島信用金庫B▽三位：加治

木警察署（個人戦）優勝：中丸久

▽二位：堀口建之▽三位：今吉亨

文コンクール発表（1月22日）

②ボランティア推進本部が発足

（2月8日）③全国高校弓道選

抜大会で加治木高校弓道部が初

優勝（3月22日）④一回限りの

加治木・準人ジョギング大会開

催（3月8日）⑤新生こ線橋完

成（3月10日）⑥県内で初めて

上木田自治会が地縁による団体

明るい話題はないぞすわ

今年の十大ニュース発表

として法人格を取得し認可・告

示を受ける（4月16日）⑦千鳥

橋完成（9月8日）⑧龍門滝温

泉オープン落成式（11月1日）

⑨町制施行八十周年記念式典を

開催（11月21日）⑩名譽町民と

町民榮譽賞の授与（11月21日）

▼異論があるかもしれないが、これはあくまで「広報かじき」

からひろったものであるので、行政的ニュースが幅をきかせているのもやむをえない。

▼もっと奇抜でユニークな話題

もあっていいと思うのだが、突

拍子な出来事（犯罪的なことでは

ない）は誰でも尻込みするのが普通だろう。

そういう点でいえば、町行政

側から、たとえばマンガや小説

でもよいが、何か題材（滝でも

いいのでは？）を決め懸賞金を

賭けて、世界の国から募集する

のもおもしろい。

▼みなさん、世の人を楽しませ

る地域性のある、個性味あふれ

る「明るい話題」を、どしどし

お寄せください。

Town NEWS

●まちの話題



機械はまかせて……

秋の収穫を体験

永原小学校の児童たちが十一月五日、PTA会長（福森徳昭さん）の田んぼで、稲の取り入れを体験しました。

この日は、はじめに会長さんら取り入れの時の注意や、機械のあつかい方の説明を受けました。それでは、さっそく仕事です。まず、かけ干しのウマから稲はずし、機械のところまで持ってきます。すると、男の子がお父さんたちから習いながら、女の子たちが持ってきた稲の束を機械にかましていきます。最初は、恐る恐るかましていました。最初は、恐る恐る

慣れてくるとその手つきも大胆になっていきます。周りをみると、みんな忙しそうに働いています。力自慢の男の子は「よいしょ」と、米の入った袋をかついで車まで運び、女の子は脱穀されたワラを運んでいます。福森PTA会長は「最近、農業も機械化されています。小さいころから機械に慣れ親しむのいいでしょう」と話していました。参加した児童たちは、汗水たらして働いた「おコメ」の味が忘れられないことでしょう。

がんばりました
永原小学校



ワラは軽いけど、体がかゆくて……



けんがい作り

みごとに咲いた菊の花

——秋の花といえば菊。菊は雅称、花の弟といわれています。ちなみに花の兄は梅、花の王はボタ

ン。何と風流な呼び名でしょう。町内菊同好会（永吉篤則会長）による「菊の展示会」が十一月五

町内菊同好会
役場に展示

日から十日まで役場で行われ、会員らが丹精こめたみごとに作品が勢ぞろいしました。大菊の三本立盆栽作り、だるま作り、小菊の懸崖作りなどさまざまな作り方があって、自然の有り様がみごとに菊に織り込まれ、訪れた人たちは、「うーむ、よくできているなあ」と感心していました。また、菊は皇室の紋章にも使われ、八重表菊の花が十六枚、皇族は裏菊で、二つ減り十四枚。このように、菊は風流で清楚な上、実に誇り高い花といえます。



パッと光を放つよう……



まなざしが光る一瞬

日本民芸協会賞を受賞

龍門司焼の川原史郎さんが「平成四年度日本民芸協会賞」を受賞し十一月十六日、日本民芸館から表彰されました。

この賞は、伝統的な手仕事で作る生活工芸品の新作、全国千四百七十六点の中から四人が選ばれた栄えあるもので、川原さんは昭和五十一年から毎年出品し続け、五十八年には奨励賞を獲得、今回晴れて日本民芸協会賞を受賞。「民窯は私の基本、魂です。窯にかけると湯呑み茶碗の薬掛けをしながら話していました。」

川原史郎さん



いつもは静かな看護婦さんですが……

南九州病院（川嶋望院長）では十一月九日、消防署員立会いのものと避難訓練を行いました。

この日は、夜の十一時、第六病棟の配膳室から失火、夜のため院内居住者が消火、避難誘導にあたるという想定。看護婦や職員は、重病患者が多いので真先にタンカで搬出したり、一方では消火にあたり、大勢で大わらわでしたが、大声できばきと行動する白衣の看護婦さんの姿が印象的でした。

その後、消防署員の講評が行われ、「訓練も大事ですが、火を出さないように」と結ばれました。

すわー、火事だ！



広場に集合して

避難訓練 南九州病院

こびきノコや

ハツリを寄贈

小宮路 東さん（辺川下）

辺川下の小宮路東さんが十一月二十七日役場を訪れ、昔使っていたこびきノコ、ハツリ、万力、足踏み脱穀機を寄贈されました。

こびきノコ、ハツリ、万力は、木材の切出しに使っていた昔の大事な山道具（生活必需品）。こびきノコを手にとってみると、たいへん重くとも一人で引けそうもありません。

また、足踏み脱穀機は動力のないころ、足でこぎながら稲の脱穀に使用していたものです。

これらは、貴重な文化遺産として郷土館に陳列されます。



ノコは引けそうもない

加治木
トピック

カメラ
・ルポ

芸術の秋を鑑賞

第三十四回町美術展

小・中学生や一般の習字や図工など七百三十二点を展示した第三十四回町美術展が十一月六日から八日までの三日間、福祉センターで開催されました。

表彰式は六日福祉センターで行われ、乙須教育長から入賞者にそれぞれ賞状が手渡されました。

受賞者は、次のとおりです。

(敬称略)

〔町長賞〕

毛筆 渋谷友香(加中三年)

工作 前田周作(柁城小三年)

〔町議会議長賞〕

毛筆 竹下美幸(柁城小五年)

絵画 山元みはる(加中三年)

〔町教育委員会賞〕

毛筆 一氏彩子(加中二年)

工作 川床昌彦(竜門小五年)

〔南日本新聞社賞〕

毛筆 山崎征太郎(加小六年)

工作 安田加那子(錦江小四年)

〔町商工会長賞〕

毛筆 渡邊圭保(錦江小二年)

工作 大野昭秀(加養護中二年)

〔農協賞〕

ひさながみき

工作 満留章吾(竜門小六年)

絵画 積 亜由美(加中一年)

六十三点が応募

郷土教育絵画展

町美術展と同時に開催された郷土教育絵画展(加治木ロータリークラブ主催)の受賞者は、次のかたがたです。

(敬称略)

★ロータリー賞

かわばた もえ(加幼)

坂下裕作(加小二年)

米丸理恵(加中二年)



ロータリー賞



町美展の受賞者

釘付けされて見入る

であいふれあい展

地域の身体障害者のかたがたの出品による「であいふれあい展」が十一月七日と八日の二日間、福祉センターで町美術展と同時に開催されました。

展示された作品は、どれも真心のこもったすばらしい力作。不自由な身体で、長い月日がかけた作品とあって、訪れた人たちは、その創作活動の姿を思い浮かべているのか、「すばらしいね」と釘付けされたように見入っていました。

四年目を迎え、どの作品も生き生きと輝いていました。



展示された力作

児童公園などを清掃

NTT加治木支店

NTT加治木支店では十一月八日、町内の目抜き通りで空きカンやゴミ拾いを行いました。

これは、NTT九州が管内二十七支店で実施した「環境クリン作戦」の一環で、参加した百三十人余りの社員やその家族らは、児童公園、蒲生田通り、国道十号線など三班に分かれてチリ袋を手し、空きカンやチリ拾いに汗を流しました。

みなさん、道路や公園はきれいにしましょうネ。



あら、ここにも

すばらしい芸能を披露

第二十六回文化祭



錦江小の金管バンドが踊りも……

第二十六回町文化祭が十一月二日と三日の二日間、福祉センターで開催されました。

会場は、写真や書芸、生花、短歌、盆栽、洋画、俳句、手芸、日本画など会員のすばらしい作品で色どられ、まるで芸術品の宝庫です。

また、茶会も別室で催されましたが、面くらってかねてとは別人のように、しおらしく座っている人もいました。

その後、日舞や吟道、三味線などのすばらしい芸能も披露されました。

アイディアオリンピック

竜門小学校

竜門小学校では、児童の実行委員会が企画した、ふうせんなどをを使った「アイディアオリンピック」を十一月二十五日、体育館と校庭で行いました。

児童たちは、ふうせんを二人組で割るリレーや、綱引きトーナメントなどに挑戦。はじめてのゲームだけに、なかなか思うようにいきませんでした。みんな元気にグラウンドを走りまわっていました。



なかなか割れない



献花



はなれぎわもチャンス！

文武両道をめざし

義弘公奉賛剣道大会

第二十五回義弘公奉賛剣道大会

会は十一月二十三日、加治木中学校体育館で盛大に行われました。

今大会は、町制施行八十周年記念とあって、町内外から百五十団体、延べ九百人の人が参加、体育館内は一日中、文武両道をめざす少年たちの鋭い剣ぎの音でにぎわっていました。

成績（敬称略）

〔小学生の部〕

優勝：山田剣道ス（始良町）▼

二位：正剣館（伊集院町）▼三

位：国分中央剣道ス（国分市）▼

三位：国分西小剣ス（国分市）

〔中学生の部〕

優勝：隼人中（隼人町）▼二位

：城西中（鹿児島市）▼三位：

桜ヶ丘中（鹿児島市）▼三位：

国分南中（国分市）

〔高校生の部〕

優勝：鹿児島実A（鹿児島市）

▼二位：松陽高C（鹿児島市）

▼三位：鹿児島商A（鹿児島市）

▼三位：鹿児島商C（鹿児島市）

〔一般の部〕

優勝：鹿児島刑務所（吉松町）

▼二位：鹿児島信金（鹿児島市）

▼三位：国分剣親会（国分市）

▼三位：和田剣道同好会（鹿児島市）

やすらかに眠れ

町戦没者追悼式

町戦没者追悼式は十一月十二日、遺族や来賓などおおよいの方々が参加して、福祉センターでおごそかに開催されました。

宇都宮町長の式辞の後、遺族らは慰霊塔の前で、真っ白い菊の花を捧げていましたが、戦後の長い年月を示すようにシワの深くなった顔に、いとしいわが子を、夫を、父をしのぶ鎮魂の念が浮かんでいました。

また、島津義秀さんが昨年に続き、薩摩びわを弾奏。その弾き語りに、会場はシーンと静まり返っていました。

戦後、四十七年経った今もお、戦後処理で国際問題になっていますが、このような悲惨な戦争を二度とくりかえさないよう、世界の人と平和をモットーにした交流を深めていきたいものです。

井上裕樹くんが作文を朗読

「税を知る週間」

加治木税務署納税表彰式

加治木町租税教育推進協議会が

小学島を対象に募集した「税の作

文」で、優秀賞に選ばれた五人を

代表して井上裕樹くん（加治木小

六年）が十一月十二日、税を知る

週間として開催された加治木税務

署の納税表彰式の席上、「税金に

ついて」と題した自分の作文を朗

読しました。

コンクールには、町内の五小学

校から二十四点の応募があり、次

のかたがたが優秀賞に選ばれまし

た。（敬称略）

〔優秀賞〕

井上裕樹（加治木小六年）

「税金について」

安永千佳（加治木小六年）

「税金の役目」

上村ゆり子（柁城小六年）

「私たちのくらしと税金」

町田宏美（柁城小六年）

「私たちと税金のつながり」

山下由美子（錦江小六年）

「税金の働き」

「税金について」

〈作文〉

井上裕樹・加治木小六年

ぼくが、店で百円のアイスクリームを買うと、三パーセント消費税がついて百三円払いました。そのほかに本なども消費税がついて売っています。

ぼくは、なぜ消費税はつくのだろうと思って、母に聞いてみると、国の財政が赤字だったためつくられたそうです。ぼくは、その消費税は、どこでどのように使われているのだろうかと思い、税務署に聞きに行くことにしました。

税務署では、担当の方が税について、いろいろ教えてくださ

ったり、資料をくれたりしました。

税務署の方の話では、税金は、先生たちや警察官などの給料として使われたり、学校の校舎や体育館、公園などを作ったりするそうです。

税務署で教えてもらった話のほかに、学校でも「惑星アトン」という税に関するアニメも見せてもらいました。

そのアトンという惑星は、税金がなく、国中がめちゃくちゃでした。道にはゴミや病人があふれ、警察官がいなかったため、どろぼうもやりたいほうだいでした。地球では、税金があつて、病院やゴミ処理をする人たちがいるので、とても考えられない

ような有様でした。ぼくは、この時初めて、もしも税金がなかったらと思いましたが、ぼくたちは、税金がなければ、学校に行くこともできないし、保健がなくて、治療費が高くて病院で手当も受けられません。町には警察官がいなくて犯罪がばり、人々は安全な生活ができなくなります。そのほかに、いろいろ困ったことや、いやなことがおこります。それをおこさないためにも税金は必要です。ぼくたちも、お店で払う消費税で間接的に税を払っているそうです。そして、父の会社の給料から引かれていた所得税。ビール代、ガソリン代につく酒税、揮発油税など、ぼくたちもさまざまな

税を間接的に払っています。しかし、脱税といって、不正な方法で税を払わない人がいるそうです。だけど、その脱税をしている人のためにも税金は使われているのだということを、その人に知ってほしいと思いました。ぼくも今までは、税金なんかなぜあるのだろう、ないほうがいいのと思うていました。しかし、今回のことで、税金は、ぼくたちが、このように安全にかいてきにすぎせるものになっているのだなあと思いました。そして、脱税なんかする人がいなくなつて、みんな協力しあっている国になるといいなと思います。



これも一発できめて……

やった、完全優勝！

始良伊佐地区老人スポーツ大会

第二十一回始良伊佐地区老人ス

ポーツ大会は十一月六日、大口市

総合グラウンドで行われ、加治木

町が完全優勝を成し遂げました。

この日は、輪入れやアメ玉交換

など六つの採点種目全てを征し、

ダントツの強さをみせました。

これは、大会前の小野良光体育

部長による特訓の成果で、練習日

はきびしい指導に顔をしかめてい

た選手のかたがたも、この日はか

りは終日、ニコニコ顔でした。

おめでとうございます。



賞状を手に

若さの秘密

わたしの場合

財日本オリンピック委員会会長

古橋 廣之進

バルセロナ五輪は、金メダルの数においていま一つ振るいませんでしたが、総じて内容的には実のあるものだったと評価しています。もちろん反省すべきこともたくさんあり、さらに感動が国民に伝わるような競技スポーツを目指したいと、私を含め関係者一同が気持ちを新たにしているところです。

致命的なマイナスを ひたすら練習で克服

小さいころ、力士になろうと思っていた私が、水泳をやり始めたのは小学校四年生のときでした。

現役時代、私はオリンピックの出場には恵まれませんでした。数々の国際競技に出場でき、青春のページを水



やがて戦争が激しくなり、

中学二年の後半から学徒動員で工場で働いた。そのとき、旋盤の機械に左手を巻き込まれ、中指の先をなくしました。

「ああ、これで一生泳ぐことはできない」そうあきらめたんです。ところが戦後、日本大学に入って再び水泳をやれるよう

になった。級友が水泳部に入ると、強引に勧めてくれたのです。

「よし、やるんなら、とことんやってみよう」

左手中指の先がないのは致命的なマイナスでしたが、それを克服するには、ひたすら練習あるのみでした。

早朝四時半に起きて、一日に一万五千〜二万メートルを泳ぎまわりました。あのころは食糧難でサツマイモが主食

若者の考え方に じっくり耳を傾ける

でした。いや、それを食べられればいいほうで、イモの葉で空腹を満たしながら泳いだわけですから、いま思えば、われながらよくやったものだと……。

水泳のおかげで たくさん友人ができた

水泳というのは、本当に孤独な競技です。一度水に飛び込めば、マラソンのように風景が変わるわけではありませ

んから、自分だけの世界、孤独と忍耐力との闘いです。

でも水泳をやったおかげで、さまざまな困難にもめげずに物事に積極的に立ち向かえるようになりました。それから、たくさん友人ができたのも、スポーツをやったおかげだと感謝しています。

私の本業は大学の先生です。から、いま、水泳の実技や体育学演習(ゼミナール)で若い人たちと付き合える。十八、二十歳前後の孫みたいな若者たちと触れ合えるのは、本当に幸せですよ。だから、どんなに忙しくとも、できる限り休講をしないで、週三回は水の中に入り、若者たちと接し、彼らの考え方にじっくりと耳を傾ける姿勢を忘れたくないと思っています。

人間、年とともに、知らぬ間に独りよがりになってしまいますからね。そうならないために、若者と触れ合うことは、とても大事なことだと思います。私の場合、それがかなえられるのも、水泳をやったおかげ。何ものにもかえがたいと感じています。(談)

古橋 廣之進さん略歴

へふるはし・ひろのしん

昭和三年九月十六日、静岡県生まれ、六十四歳。日

本大学文学部教授、日本水泳連盟・アジア水泳連盟・

日本オリンピック委員会各

会長、国際水泳連盟副会長

など、多くの肩書きをもつ。

日本大学在学中の昭和二十

二年、全日本選手権の四百

メートル自由形で、四分三

十八秒四の世界新記録をマ

ーク。これを皮切りに三十

三回の世界新記録を樹立し、

敗戦後の日本をわかせた。

海外遠征でも注目を集め、

「フジヤマのトビウオ」と

呼ばれた。著書に、『力泳三

十年』『地球ひと周り半』『熱

き水しぶきに』などがある。



日本道路公団から

隼人道路のとても便利でビックリ するほどお得な走り方のご案内

1. 日本道路公団では、隼人道路をご愛用のお客様の通行料金お支払いのために、隼人道路専用の回数券を販売しています。回数券をご使用になれば小銭の用意も要らず、お釣りのやりとりもありませんので、現金でお支払いになるときよりもお支払いが早く済み便利です。

しかも次のようにビックリ仰天するほどお得です。

(隼人道路専用の回数券の種類と金額)

(単位：円)

区 間	全線区間（加治木IC～隼人東IC）				一部区間（加治木IC～隼人西IC／ 隼人西IC～隼人東IC）			
	料金	11回券	66回券	100回券	料金	11回券	60回券	100回券
軽自動車等	¥200	2,000	10,000	16,000	¥100	1,000	5,000	8,000
普 通 車	¥250	2,500	12,500	20,000	¥150	1,500	7,500	12,000
中 型 車	¥250	2,500	12,500	20,000	¥150	1,500	7,500	12,000
大 型 車	¥400	4,000	20,000	32,000	¥200	2,000	10,000	16,000
特 大 車	¥700	7,000	35,000	56,000	¥350	3,500	17,500	28,000
お 得 な 程 度		10%得	20%得	25%得		10%得	20%得	25%得

なお、この回数券は隼人道路にだけご使用になれます。

2. 販売場所

(1) 隼人西本線料金所事務室（0995-42-1910）

(2) 隼人西インター料金所事務室（0995-42-1950）

3. 隼人道路専用の回数券についてのお問い合わせやご相談は、日本道路公団加治木管理事務所（0995-63-4551、九州道加治木インター内にあります。）にお寄せ下さいませ。

本十の鳩 (17)

るり寺物語

棕鳩十全集 19
 ポプラ社 (九八〇円)

棕鳩十という作家は、世間では『動物物語』作家といわれている。なるほど、彼は動物の生き方をよく研究し、実地に奥山にふみこんで、かりゆうどころから興味深い話を山ほど聞いた。それらを材料として多くの作品を書いた。

これらの作品は、動物の生き方を書くのが、ねらいではなかった。動物に託して、人間の生き方、人間社会のありかたを書いたのである。

このことについては、後日またくわしく書いておかねば、と思っている。

多くの作品の中には、異色のものとして、『るり寺物語』がある。

この『るり寺物語』は歴史ものである。

織田信長、徳川家康、武田信玄といったら、おおよそいつごろの話か想像がつくでしょう。

武田信玄のじまんの城に、大蛇が城というのがあった。

この城をまもっていたのは、大島為基であった。為基は種子島銃の名人であった。

二百人という少い軍勢でこの城にたてこもって、織田・徳川

をむかえ打つかまえていた。

為基には、るり姫という美しい姫がいた。

馬上の姫は、久しぶりに伊那谷の高原をおもいきり走りまわった。

この姫の美しさに心をうばわれたのは、伊那谷一の大金持の河野又吉郎のむすこであった。その名を鬼太郎といった。鬼太郎と父又吉郎は、あらゆる手をつくして、るり姫をよめにしようとするが……どうにもならなかった。

話はかわって、織田勢は、雪深い二月に攻めてきたのである。

為基はるり姫をいちばん信頼するるり寺の僧正にあずけた。織田勢は、大蛇が城をとりかこんだ。城はおちない。とうとう火ぜめにした。

寺の焼けた本堂のまん中に、僧正は、るり姫をしっかりといてつっ立っていた。

という物語である。

棕鳩十の歴史物語を、冬休みに親子で読んでみよう。きっと心打たれるものがあるでしょう。

(解説)

棕鳩十文学記念館長 榎蘭高雄

加治木文化財ウオッチング (2)

山元窯址を発掘調査中

山元窯は確かにあった。

この山元窯址は、昭和四十一年三月二十五日、町指定文化財になっています。しかし、所在は加治木町反土一、八四七番地と分かっていたましたが、今まで確認はできていませんでした。

平成四年十一月九日、調査した結果発見されたものです。



昔の茶碗のにおいが…

それでは、山元窯址についてお話ししましょう。

時は、安土桃山時代。諸大名の富豪たちは茶の湯を楽しむようになっていました。ゆえに、豊臣秀吉の朝鮮出兵の折、朝鮮から諸大名は争って陶工の名人を連れてきたのです。

島津義弘公も数十人の陶工を連れて帰りましたが、この中から分かれて窯を開き、龍門司焼や東市来町の苗代川焼、鹿兒島の堅野焼などが起こったのです。これらは総して「薩摩焼」と呼ばれています。

龍門司焼は、その折義弘公が朝鮮から連れてきた陶工芳仲を始祖として築かれたものです。芳仲は最初、始良町の八日町に窯を築いたといわれますが、定かではありません。その後、義弘公に従い加治木に移り住み、まず竜口坂に窯を築き、そ

れから吉原に移窯しました。こうして年老いた芳仲は、後継ぎとして鹿兒島の田ノ浦から小右衛門を迎えたのです。

小右衛門は、寛文七年に反土山元に窯を築きましたが、さらに湯ノ谷に移りました。現在の茶碗屋地区に窯が築かれたのは元禄元年のころといわれています。

小右衛門は、山元窯のころから士族身分となり名字を許されたので、この山元の地から名を取り山元碗右衛門と名乗りました。十数年間製陶に従事したといわれますが、これが今回の調査対象の「山元窯址」です。

今回は、窯址の範囲確認調査ということで、全貌を明らかにしようとするものではありません。三百年以上経過し、かつての地形も大きく変化し、果たしてそこに遺跡が残っているのか、どの程度の状況なのか、遺跡範囲や広がりはどこまでかを調べるものです。

そうして、その結果をもとに貴重な文化財として保存管理していくというものです。

加治木 郷土誌

絶賛発売

町立図書館

一、販売価格

一冊 三、五〇〇円

(消費税込み)

二、申込先(お問い合せ先)

加治木町立図書館

〒八九九一五二一

加治木町飯屋町二五〇番地

☎〇九五五―六二二―二六〇五

三、発行 加治木町

四、郵送可

平成5年1月在宅医表

1	大井病院	内科・外科 加治木町本町141 ☎63-2291
2	加治木温泉病院	内科 加治木町木田4714 ☎62-0001
3	大井病院	内科・外科 加治木町本町141 ☎63-2291
10	壺岐医院	内科・外科・小児科 溝辺町有川812 ☎59-2627
15	ザ王病院	内科・胃腸科・循環器科・理学療法科 加治木町反土2151-1 ☎62-4611
17	徳永医院	内科・皮膚科・小児科 溝辺町麓1009 ☎58-2302
24	鬼丸小児科	小児科 加治木町新生町127 ☎62-0308
31	松本外科	外科・胃腸科 加治木町724 ☎63-1911

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

親子映画鑑賞会

(福祉センター)

日時 1月9日(土) 14時
映画 ①あの空のはてに響け
②さいごのお客さま
2月13日(土) 14時
映画 ①白いサメ
②宇宙っ子のぼうけん
③日本むかしばなし
海ひこ山ひこ



(樟鳩十文学記念館自由の館)
日時 1月31日(日) 10時
映画 ①つるのおんがえし
②コン太と森の仲間たち
③白いカラス
日時 2月28日(日) 10時
映画 ①わがままな巨人
②ヘンゼルとグレーテル
③あひるのフットボール

主催 加治木町親子映画会
※無料で子供・児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。
(都合によりフィルムを変更することがあります。)



御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきます。厚くお礼申し上げます。ごめい福をお祈りいたします。(内は故人)

社会福祉協議会へ

三万円 辺川下 大宮路篤男(妻サイハ)

無料 人権法律相談

鹿児島県地方事務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。

お気軽に御相談下さい。
秘密は、固く守られます。
郡山政弘 木田一六三(一) ☎63-3585
中摩多美子 反土二七五六 ☎62-2768
竹下利行 木田一四九 ☎63-1818

うぶ声



出生児 保護者 自治会
高田 裕也 和智 西反土後
飯屋園 恵 勇 高崎
岡 志保里 清志 空港団地

徳田 圭佑 裕二 春日団地
今蘭 佑希 正浩 赤坂
岩下 祥子 藏久 下浜
竹田 桂輔 恵 川内
佐々木彩也香 利夫 蔵王団地
小園 貴也 裕司 今町
今別府美咲 浩己 岩原西
外山 楓 裕二 蔵王団地
富永 和也 幸夫 下浜

特別寄付

上木田 坂部 毅(長男 誠三) 二万円
向江町 濱川 洋 (姉 宮濱 笑八四)
十一月二十日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)

六九、四七八円
石野重夫さん(石野自治会)
「福祉に役立ててください」と寄付されました。昨年も寄付されておりますが、以来、一年間コツコツ貯めたお金だそうです。ありがとうございます。

記事訂正とおわび

十一月号の記事中誤りがありました。深くおわびし訂正します。十一「町内から三人が表彰」中▽中元邦夫 ↓ 邦利

毎月15日は

防火の日

柳田 隈原サチエ(夫清則六) 二万円
町育英奨学資金へ
三万円